

小学校 教科及び教科の指導法に関する科目担当者

	施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		担当者	保有する学位	業績
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択			
小学校	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	国語	2		山本 かほる	学士 (教育学)	『国語の授業ハンドブック』名古屋市教育局委員会
		社会	社会	2		白井 克尚	博士 (学校教育学)	『社会科教育のルネサンス』保育出版社（共著）
		算数	算数	2		小西 祥二	教育学士	『楽しい算数の授業』（明治図書）No.326、総論「授業準備は音段から」
		理科	理科	2		柿原 聖治	教育学修士	『新学習指導要領に定める理科教育』東洋館出版社（共著）
		生活	生活	2		柿原 聖治	教育学修士	『生徒の自由な発想から生まれる実験』東洋館出版
						白井 克尚	博士 (学校教育学)	『子どもの思いや気づきを生かす生活科の授業づくり』三恵社
						梶浦 恭子	修士 (教育学)	『動く紙おもちゃから何を学習するか：作る・動かす、遊ぶ楽しさ』岐阜女子大学文化情報研究10（1）
		音楽	音楽	1		水野 伸子	修士 (学術)	『生演奏とDVD再生演奏による音楽聴取時における手拍子同期の解析比較』音楽教育学 第49巻第2号
						藤田 桂子	芸術学修士	『事例研究』-階名唱の指導・小4 女児を対象にして-名古屋女子大学紀要第61号 人文社会編（単著）
						酒井 国作	芸術学修士	『保育士・教員養成課程における楽典指導～「音楽Ⅰ」・「音楽Ⅱ」のピアノ表現を深めるために～』東邦学誌第47巻第1号
						鷲見 千鶴子	芸術学修士	『保育士・教員養成課程における楽典指導～「音楽Ⅰ」・「音楽Ⅱ」のピアノ表現を深めるために～』東邦学誌第47巻第1号
						久野 明子	芸術学修士	『保育士・教員養成課程における楽典指導～「音楽Ⅰ」・「音楽Ⅱ」のピアノ表現を深めるために～』東邦学誌第47巻第1号
		図画工作	図画工作	2		西畑 佳澄	芸術学修士	『音楽表現学』Vol.8へカサス大会分科会【F2】共同研究 児童の歌声の自己認識と発達の一特徴について —小学3年生から6年生を対象として実態調査より—
	新實 広記					修士 (学術)	『小学校図画工作の基礎 造形的な見方や考え方を働かせる学び』明文書林（共著）2020年1月	
	家庭	家庭	2		加藤 祥子	修士 (家政学)	『生活を科学する』開隆堂出版	
	体育	体育	2		伊藤 数馬	修士 (教育学)	『児童の体力に関する一考察—基本的動作—』子ども学論集 創刊号、平成25年4月	
	外国語	小学校英語	2		西崎 有多子	MA (TESOL)	『「小学校外国語活動」を考える』三恵社	
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	国語（書写を含む。）	国語科教育法	2		山本 かほる	学士 (教育学)	『国語学力を高めるモデル学習指導案』明治図書（共著）
		社会	社会科教育法	2		白井 克尚	博士 (学校教育学)	『社会科教育のルネサンス』保育出版社（共著）
		算数	算数科教育法	2		小西 祥二	教育学士	『楽しい算数の授業』（明治図書）No.326、総論「授業準備は音段から」
理科		理科教育法	2		柿原 聖治	教育学修士	『未来を展望する理科教育』東洋館出版社（共著）	
生活		生活科教育法	2		柿原 聖治	教育学修士	『教材論：物理・化学の教材論—子どもの心に残る教材を作るために—』東洋館出版社	
					白井 克尚	博士 (学校教育学)	『子どもの思いや気づきを生かす生活科の授業づくり』三恵社	
					梶浦 恭子	修士 (教育学)	『動く紙おもちゃから何を学習するか：作る・動かす、遊ぶ楽しさ』岐阜女子大学文化情報研究10（1）	
音楽		音楽科教育法	2		水野 伸子	修士 (学術)	『「9歳の壁」論と学童期における音楽的発達との関連—音楽聴取時の手拍子解析から—』同朋大学論叢第101号	
図画工作		図画工作科教育法	2		新實 広記	修士 (学術)	『子どもの資質・能力を育む図画工作科教育法』明文書林（共著）2019年8月	
家庭		家庭科教育法	2		加藤 祥子	修士 (家政学)	『生活を科学する』開隆堂出版	
体育	体育科教育法	2		伊藤 数馬	修士 (教育学)	『児童の体力に関する一考察—基本的動作—』子ども学論集 創刊号、平成25年4月		
外国語	小学校英語教育法	2		西崎 有多子	MA (TESOL)	『国語と英語の連携を意識した授業を考える—小学校におけることばの教育の相乗効果をめざして—』三恵社		

幼稚園・領域及び保育内容の指導法に関する科目担当者

	施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		担当者	保有する学位	業績
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択			
幼稚園	領域に関する専門的事項	健康	幼児と健康	1		伊藤 数馬	修士 (教育学)	『領域『健康』の指導法に関する一考察～保育実践教科書の分析を通して～』東邦学誌 第46巻 第2号 2017,平成29年12月
						渡辺 弥生	修士 (看護学)	看護専門学校における学生への欠席に対する指導 —A県内看護専門学校の教務主任の調査—
		人間関係	幼児と人間関係	1		島崎 佳子	学士	保育園での25年実務経験あり
		環境	幼児と環境	1		梶浦 恭子	教育学修士	『“森のようちえん”の幼児が触れる自然物に関する実証的研究』日本環境教育学会 学会誌25(1)
		言葉	幼児と言葉	1		鈴木 順子	博士 (学術)	『保育内容「言葉」の教授内容に関する一考察』東邦学誌 第49巻第2号 2020年
		表現	幼児と音楽表現	2		水野 伸子	修士 (学術)	『表現(新・保育実践を支える)』福村出版(共著) 2018年3月
			幼児と造形表現	2		新實 広記	修士 (学術)	『幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材』朝文書林(共著) 2018年11月
			幼児と身体表現	1		伊藤 数馬	修士 (教育学)	『保育士・教員養成課程の表現科目における共感的要素を使った教授法Ⅱ—授業実践を通して—』東邦学誌 第45巻 第2号 2016,平成28年12月
	保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		保育内容総論	2		鈴木 順子	博士 (学術)	『保育所保育指針と授業科目「保育内容総論」との関連について』修文大学短期大学部紀要 第58集 2019年
			保育内容(健康)	2		伊藤 数馬	修士 (教育学)	『領域『健康』の指導法に関する一考察～保育実践教科書の分析を通して～』東邦学誌 第46巻 第2号 2017,平成29年12月
		榎原 劇津子				学士 (体育学)	アイディア満載!教育・保育実習サポートレシビ(共著), 福村出版, 2018	
			保育内容(人間関係)	2		村上 浩美	教育学士	『友だちとかわる力の育成』—望ましい環境のあり方— (愛知教育大学附属幼稚園研究紀要)
			保育内容(環境)	2		梶浦 恭子	教育学修士	『“森のようちえん”の幼児が触れる自然物に関する実証的研究』日本環境教育学会 学会誌25(1)
			保育内容(言葉)	2		入口 愛	修士(教育学)	『保育内容「言葉」における子どもと本をつなぐ取り組み—幼年童話の役割—』『教員免許状更新講習の理解を深めるための教育・保育の論点ガイド No.3』(共著) 三恵社 2018年7月
			保育内容(音楽表現)	2		水野 伸子	修士 (学術)	『表現者を育てるための保育内容『音楽表現』』教育情報出版(共著) 2020年3月
		保育内容(造形表現)	2		新實 広記	修士 (学術)	『美術教育概論 新訂版』日本文教出版 2018年10月(共著)	
	保育内容(身体表現)	2		伊藤 数馬	修士 (教育学)	『保育士・教員養成課程の表現科目における共感的要素を使った教授法Ⅱ—授業実践を通して—』東邦学誌 第45巻 第2号 2016,平成28年12月		

幼稚園・小学校 教育の基礎的理解に関する科目担当者

	施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		担当者	保有する学位	業績
	科目区分	各科目に含める必要事項		必修	選択			
幼稚園	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)	「違いの中で共に集まることー『民主主義と教育』におけるデモクラシーと多元性ー」『日本デュ－イ学会紀要』第59号、2018、161-170頁。
			教育史		2	吉川 卓治	博士 (教育学)	『「子ども銀行」の社会史ー学校と貯金の近現代』世織書房
		教職の意義及び教員の役割 職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（幼・小）	2		山本 かほる	学士 (教育学)	「初任者研修資料集」「現職教育資料集」
			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育社会学	2		虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達心理学（幼・小）	2		堀 篤美	博士（医学） 博士（学術）	『可能性ある子どもたちの医学と心理学』ブレーン出版株式会社
			教育心理学（幼・小）	2		堀 篤美	博士（医学） 博士（学術）	『可能性ある子どもたちの医学と心理学』ブレーン出版株式会社
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育論（幼・小）	2		高柳 伸哉	博士 (学術)	『Psychometric properties of the Japanese ADHD-RS in preschool children.』『Research in Developmental Disabilities』
						小川 征利	博士 (社会福祉学) 修士 (教育学)	「通称の学級に在籍する児童のきこえの困難さ 検出用チェックリストの作成:因子分析的検討を通して」『特殊教育学研究』第51巻、第1号、2013年。
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論（幼・小）	2		虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)	「若い女性たちにジェンターを教えることの困難ーポストフェミニズムの語言説をのりこえるカリキュラム構築に向けてー」『敬和学園大学紀要』第26号、2017、67-85頁。	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論（幼・小）	2		石井 尚	学士（教育学）	オレゴン州の学校教育事情（文部省若手教員海外派遣報告書1991年）
		幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	1		堀 建治	修士（教育）	ゼミナールにおける学生の主体性と学び合い：保育教材作成および教材研究の取り組みから「幼児教育文化研究」第5号、2020、25-35
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育・保育相談	2		堀 篤美	博士（医学） 博士（学術）	『気になる子どもたちへの早期発達の援助の試み』、東邦学誌、第44巻第1号、2015、165-174
	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習事前及び事後の指導（幼稚園）	2		梶浦 恭子	教育学修士	名古屋学院大学『教育実習の手引き』（幼稚園・小学校）一粒書房
						虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)	「あらゆる性の子どもが安心して学べる学校へ」『いがたの教育情報』129号、2019、55-63頁。
			教育実習Ⅰ（幼稚園）	4		梶浦 恭子	教育学修士	『3歳児の基本的生活習慣の実践ー幼稚園と保育園に通う幼児の生活習慣の違い』岐阜女子大学紀要第39号
		教職実践演習	教職実践演習（幼・小）	2		梶浦 恭子	教育学修士	『自然物を手にする幼児はどのような表現をするのか：幼児の行動記録を手がかりに』名古屋学院大学紀要（人文・自然科学編）Vol.53No.2
						白井 克尚	博士 (学校教育学)	『教員と保育士の養成における「サービス・ラーニング」の試み』『東邦学誌』44巻1号
						山本 かほる	学士 (教育学)	「初任者研修資料集」「現職教育資料集」

	施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		担当者	保有する学位	業績
	科目区分	各科目に含める必要事項		必修	選択			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)	「違いの中で共に集まることー『民主主義と教育』におけるデモクラシーと多元性ー」『日本デュレイ学会紀要』第59号、2018、161-170頁。	
		教育史		2	吉川 卓治	博士 (教育学)	『「子ども銀行」の社会史ー学校と貯金の近現代』世織書房	
	教職の意義及び教員の役割 職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（幼・小）	2		山本 かほる	学士 (教育学)	「初任者研修資料集」「現職教育資料集」	
		教育社会学	2		虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)	「象徴暴力の一形態としてのコンデセンション（見下し/謙遜（condescension））ー教育環境における不平等を論じるための分析枠組み構築の試みー」『名古屋大学大学院教育発達科学研究科紀要（教育科学）』第61巻1号、2014、11-19頁。	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的 事項（学校と地域との連携及び学校安全 への対応を含む。）	教育法規		2	松田 香南	修士 (教育学)	「『学び続ける教員像』の具現化へ向けた研修の奨励施策：47都道府県20政令指定都市の教員研修計画からの抽出」『名古屋大学大学院教育発達化学研究科紀要、教育科学』第67巻第1号	
		発達心理学（幼・小）	2		堀 篤美	博士（医学） 博士（学術）	『可能性ある子どもたちの医学と心理学』ブレーン出版株式会社	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学 習の過程	教育心理学（幼・小）	2		堀 篤美	博士（医学） 博士（学術）	『可能性ある子どもたちの医学と心理学』ブレーン出版株式会社	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び 生徒に対する理解	特別支援教育論（幼・小）	2		高柳 伸哉	博士 (学術)	『Psychometric properties of the Japanese ADHD-RS in preschool children.』『Research in Developmental Disabilities』第55巻、2016年
	小川 征利					博士 (社会福祉学) 修士 (教育学)	「通常の学級に在籍する児童のきこえの困難さ 検出用チェックリストの作成:因子分析的検討を通して」『特殊教育研究』第51巻、第1号、2013年。	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュ ラム・マネジメントを含む。)	教育課程論（幼・小）	2		虎岩 朋加	Ph.D. (Social Foundations)	「若い女性たちにジェンターを教えることの困難ーポストフェミニズムの語言説をのりこえるカリキュラム構築に向けてー」『敬和学園大学紀要』第26号、2017、67-85頁。	
	小学校	道徳、総合的な学 習の時間等の指導 法及び生徒指導、 教育相談等に関す る科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の指導法（小学校）	2	丹下 悠史	修士 (教育学)	『道徳教育における教師の授業洞察力を高める研修方法の開発』『東邦学誌』第46巻、第2号、2017年
			総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（小学校）	2	白井 克尚	博士 (学校教育学)	「伝統と文化」に関する総合的学習の意義についての一考察ー地域の伝統芸能を生かした実践の検証を通じてー」『東邦学誌』第45巻、第2号、2016年
			特別活動の指導法	特別活動の指導法（小学校）	2	山田 真紀	修士 (教育学)	山田真紀（2017）生徒会活動の人間形成機能についての実証的研究ー滋賀県の公立A中学校における質問紙調査を中心にー。日本特別活動学会紀要、25：39-48.
			教育の方法及び技術（情報機器及び教材 の活用を含む。)	教育方法論（幼・小）	2		石井 尚	学士（教育学）
小学校情報活用教育					2	小栗 ちず子	学士 (教育学)	日本学校視聴覚連盟賞 2018年
生徒指導の理論及び方法			生徒指導論（小学校）	1		石井 尚	学士（教育学）	アメリカ合衆国における生徒指導の在り方 ー Child development specialist による教育相談 ー (文部省若手教員海外派遣報告書1991年)
教育相談（カウンセリングに関する基礎 的な知識を含む。）の理論及び方法			教育・保育相談	2		堀 篤美	博士（医学） 博士（学術）	『気になる子どもたちへの早期発達の援助の試み』、東邦学誌、第44巻第1号、2015、165-174
進路指導及びキャリア教育の理論及び方 法			進路指導論（小学校）	1		石井 尚	学士（教育学）	アメリカ合衆国における生徒指導の在り方 ー Child development specialist による教育相談 ー (文部省若手教員海外派遣報告書1991年)
教育実践に関する 科目			教育実習	教育実習事前及び事後の指 導（小学校）	2		白井 克尚	博士 (学校教育学)
	山本 かほる	学士 (教育学)					「初任者研修資料集」	
	教育実習Ⅱ（小学校）	4			白井 克尚	博士 (学校教育学)	『教員と保育士の養成における「サービス・ラーニング」の試み』『東邦学誌』44巻1号 2015年	
		山本 かほる		学士 (教育学)	小学校教育実習事前事後指導の手引き			
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小）	2		梶浦 恭子	教育学修士	『自然物を手にする幼児はどのような表現をするのか：幼児の行動記録を手がかりに』名古屋学院大学紀要（人文・自然科学篇）Vol.53No.2	
					白井 克尚	博士 (学校教育学)	『教員と保育士の養成における「サービス・ラーニング」の試み』『東邦学誌』44巻1号 2015年	
山本 かほる					学士 (教育学)	「初任者研修資料集」「現職教育資料集」		

幼稚園・小学校 大学が独自に設定する科目担当者

	免許法施行規則に定める 科目区分等	授業科目	単位数		担当者	保有する学位	業績
			必修	選択			
幼稚園	大学が独自に設定する科目	多文化理解教育		2	林 敏博	理学士	『水・気候変動を中心に創る大陸間SDGs教育〜パリ地球子ども広場公演から世界へ』 福山女学園人間学研究センター年誌 2019年度
		社会的養護		2	伊藤 龍仁	修士 (福祉マネジメント)	『児童養護施設の援助実践』三学出版 『みらい×子どもの福祉ボックス 社会的養護』みらい
多文化理解教育		2		林 敏博	理学士	『水・気候変動を中心に創る大陸間SDGs教育〜パリ地球子ども広場公演から世界へ』 福山女学園人間学研究センター年誌 2019年度	
社会福祉概論		2		伊藤 龍仁	修士 (福祉マネジメント)	『新選 社会福祉 第2版』みらい 『みらい×子どもの福祉ボックス 社会福祉』みらい	
社会的養護		2		伊藤 龍仁	修士 (福祉マネジメント)	『児童養護施設の援助実践』三学出版 『みらい×子どもの福祉ボックス 社会的養護』みらい	
小学校							